

人口と世帯数	
男	5,828 人
女	6,054 人
計	11,882 人
世帯数	2,697
49. 7. 1現在	



編集 国見町役場
発行

昭和49年7月15日

No. 13



花 火

花火の一瞬
身も心もうばわれる
幼き頃の郷愁をさそう
夏の夜の夢

花火の起源はギリシヤ、ローマの昔にさかのぼるとの説もあるが、日本の花火は鉄砲伝来ののちの天正時代に、オランダ人によって伝えられたといわれている。初めは戦争に用いられたが、江戸時代、両国の川開きとともに独自の発達をとげた。

いわゆる(両国の花火)については、一七三一年(享保一六)全国的な凶作と江戸の疫病流行で多くの死者を出したため、幕府が、慰霊と悪疫退散を兼ねて両国橋近くで水神祭を催したが、そのとき両岸の水茶屋が余興として献上花火を上げたのにはじまるとも伝えられている。

花火は元禄時代以後、江戸で次第に豪華となった。随筆(飛鳥(あすか)川)には、花火の呼声として「花火火火、ねずみ手、ぼたん、てん車、花火火火」と記しているが、これは江戸時代後期のものであろう。

お年寄りにしあわせを

老人福祉対策

町では、今年もお年寄りの福祉の向上を図るため、さまざまな施策を講じております。その中のいくつかをあげてみますと……

ねたきり老人のために

●特殊寝台を貸します。
六十五歳以上で、長期にわたって寝たきりのお年寄りのいるご家庭に、無料で特殊寝台(ギャジベッド)をお貸しします。

●家庭奉仕員の制度

ひとり暮らしの寝たきり老人をお世話するため、町では昭和四十六年十月から、老人家庭奉仕員(ホームヘルパー)の制度を設けています。

現在は、小幡ナカさんが家庭奉仕員として定期的に訪問して、相談相手になり、また、日常生活のお世話をしております。

●また年一回、五千円の見舞金が支給されます。

老人医療の無料化

国見町は、県、国に先がけて、町単独で昭和四十五年四月から国保被保険者を対象に、また、四十六年四月からすべての八十歳以上

の老人の医療の無料化を図りました。そして、四十七年四月から七十五歳以上、さらに、四十八年一月から七十歳以上に引き下げられました。

老人の健康診査

お年寄りの病気の予防、早期発

石山線の改良工事

ほぼ完成

町道石山線は、延長一、六〇〇メートルの、石母田、山崎を結ぶ主要道路です。

この道路は東北新幹線や高速自動車道路の建設に伴う工事用道路として利用するためや地域住民の安全な交通を確保するため、仙台新幹線工事事務局と日本道路公団の手によって、幅員六・五メートルに拡張、これに簡易舗装が施され、このほぼ完成しました。

改良工事中、この石山線は、雨や地下水で地盤が軟弱のため工事施工者は苦慮しようですが、地域の方々に対して、ご不便とご迷惑をおかけしましたことを深くおわびいたします。

また、この工事に際しまして、沿線土地所有者並びに関係者の方々の御協力に対し、厚く御礼申し上げます。



老人のお世話をする
家庭奉仕員の小幡さん

見、健康保持のために、六十五歳以上の老人を対象として年一回、無料で健康診査を実施してあります。今年も九月に予定しております。

そのほか、長い間、社会に尽く

《国民年金 ミニガイド》

強制加入と 任意加入

国民年金には、必ず加入しなければならない強制加入と、本人の希望により加入できる任意加入とがあります。

●強制加入者：

- ①二十歳から五十九歳までの方で次の方を除いた全員です。
- ②他の公的年金制度の加入者とその配偶者
- ③年金や恩給などのある人とその配偶者
- ④議員さんとその配偶者
- ⑤昼間部の学生
- ⑥明治四十四年四月一日以前に生まれた人

●任意加入者：

二十歳から五十九歳までの方で給与所得者などの配偶者や学生、またはすでに年金給付を受けている人などです。いつでも希望して国民年金に加入することができます。年金の額は、強制年金被保険者と全く変わりませんが、安心した老後のために、また、不慮の事故に備えて加入しましょう。



無事故で過そう楽しい夏休み

夏は一年中で最も楽しいレジャーの季節です。お子さんも夏休みにはいるとのびのびと遊びまわり、解放感からつい気もゆるみ、夜ふかしなどして不規則な生活になり、ややもすると非行に走るようになります。それにはある程度の規則をつくって守らせ、生活のリズムを踏みはずさないようよく注意し、決して放任しないようにしましょう。

また職場にお勤めの人や商家の人たちも休暇を夏にまとめてとる方がふえて、お子さんの夏休みに合わせて海や山へと家族ぐるみのレジャーが多くみられます。そしてこの時期は事故が集中的に発生し多くの尊い人命が失われる悲しい季節でもあるようです。気のゆるみや、疲労は大きな事故につながります。ゆとりある計画で楽しく夏を過しましょう。



過労運転と
こどもの交通事故をなくそう

こどもの事故防止運動

七月一日～八月三十一日

- ◎ 交通事故からこどもをまもろう。
- ◎ 水の事故からこどもをまもろう。
- ◎ 花火の事故からこどもをまもろう。
- ◎ シンナー、ボンド等からこどもをまもろう。
- ◎ 悪い環境からこどもをまもろう。

交通事故防止運動

七月二十日～八月十九日

◎ 安全運転管理を適正に

—— 会社、事業所など ——

☆ 運転者が過労におちらないよう適正な運行管理を行う。

☆ 運転者の疲労、睡眠不足、病気、飲酒（二日酔い）などの発見につとめるとともに、休憩時間を十分に与える。

☆ 運転者に長時間の無理な運行や制限をこえたスピードを要求しない。

◎ 安全運転で楽しいドライブを

☆ 無理なスケジュールによる強行運転しない。

☆ 疲れのひどいときは運転しない。

☆ ドライブの前日は十分睡眠をとる。

☆ 運転中眠気を覚えたら、安全な場所を選び直ちに運



花火あそびは
おとながつき
そつて

手をつなぎ 築こう非行のない社会 ■ 第24回社会を明るくする運動

7月1日～7月31日

青少年の非行防止と非行青少年の更正のためあなたのあたたかい手をさしのべましょう

転を中止して休息する。

☆ 運行距離に応じた交代運転者
を確保する。

☆ 出発前の車両の点検整備を励
行する。

☆ 飲酒運転、無理な追越し、ス
ピードの出しすぎ等、無謀な
運転はしない。

◎ 愛の一声を

☆ こどもの路上遊戯、自転車の
二人乗りを注意する。

☆ こどもや老人の危険な横断を
みつけたら注意する。

岩渕遺跡の復元

日本最大級の規模

大字高城字岩渕といってもその地名を知っている人は少ない。地元の大木戸地区の人でさえそれはどのへんだと反問する有様、そのい、わば無名の土地にあらわれた岩渕遺跡が、今、県内はもろろ日本全土から注目を浴びている。直七・二メートルという竪穴住居、



その中に長さ三・四メートルの縄文土器埋設石組複式炉、共に全国の最大級のもの、新聞やラジオのマスコミにのるやたら、まら国内考古学者の話題となり、教育委員会にはその照会が引きもたない。町ではこれを保存するに三本柱のかや葎屋根をすっぽりかぶせた

して本格的に発掘調査をした結果前記の大発見となった。そこらのいきさつは、今回発行された国見町史の八〇五ページの記事となり巻頭の原色写真並に図録11・15として掲載されている。この世にも珍しい四〇〇年前の住居跡遺跡も一応調査が済み、記録がとられれば再びこれを埋め戻し、地中深く姿をかくしてしまふことにならるので、それではあとからくる研究者や地域社会の人々のため気の毒だという町当局の親心から、多少金がかつても前述のように復元保存という方策に踏みきったわけである。この工事を進めるに際し、あいにくの狂乱物価等の悪条件にもかかわらず、大木戸地区をあげての協賛会の協力営利を度外視しての協賛会(八巻)のサービス、更にこれらに動かすものになった地主後藤忠一氏や研究家酒井保氏の文化財保護に対する深い理解と熱意に、心から敬意と感謝の誠を奉げたい。尚この保存管理については地域有志相語り、岩渕遺跡保存会という自主団体をつくり、町教育委員会の委託を受けて、自主的にやってくることになっており、近く立派なパンフレットなどもできることになっている。

⑤ 国見史跡めぐり

題字は 佐藤町長

森山古墳群



森山古墳群の一つ4号墳

通称、上野原と称されている廣大な面積を持つ丘陵地には、縄文時代から古墳時代にかけての多くの埋蔵文化財がある。この内、古墳は字上野原師(森山古墳)に四基あり、これら森山古墳群と命名した。この付近にはまだ何基かの古墳が在ることが予想される。

森山古墳群は江戸時代から知られてきたようで、「信達二郡村誌」(明治四年編纂)に「上野原師に(古墳)数個所有り、文治の軍に奥州勢の屍を埋し塚なり、昔者仙台藩預り地の頃、此地より時々兵器を掘出し」と言伝ふ」とある。昭和四十六年八月町史編纂専門委員、目黒吉明氏(県文化課主査)の調査によつて、一号墳・四号墳の全貌が明らかになった。四号墳は胴張り(形)をした横穴式石室であった。出土した遺物は、直刀二振、銀環二個、琥珀玉片などである。築造時代は西暦六・七〇〇年にかけてのものであるといわれている。

四号墳には写真に見られるような覆がかけられ、石室がいつても見学できるように保存施設がもうけられている。

森江野駐在所が完成

昨年十二月に着工された森江野駐在所がこのほど完成しました。

この駐在所は、木造平屋建の総面積約六十平方メートルで、それに物置、掲示板など、県と町で、約五百万円を投じて建てられました。

現在のところ、小坂駐在所の小沢巡査部長が兼務しています。



賦課金改定のお願

国見町土地改良区費

昭和二十四年に土地改良法が制定されて以来、土村改良事業の進展は目ざましいものがあります。国見町土地改良区においても昭和四十八年度には、水路改修(泉田、光明寺地区)、農道改修(山崎地区)、大窪溜池の改修事業などを行ないましたが、今後も農業生産基盤の整備や開発を強力に推し進め、農業の振興発展を図る必要があります。

しかしながら、最近の社会情勢下における当組合の健全なる運営を図るためには賦課金の改定がどうしても必要現状です。このため、われは総代会において、昭和四十九年度からの賦課基準額を次のように改定することに決定しましたので、組合の皆さんの深い御理解と御協力をお願い致します。

「重量税のあらまし」

「どんな自動車にかかるとか」

道路運送車両法の規定により、自動車検査を受ける自動車(軽自動車を含む)及び使用の届出により車両番号の指定を受ける軽自動車に対して、その重量に応じてかかります。

「重量税のかからない自動車」

- (1) 大型特殊自動車
- (2) 届出軽自動車のうち既に車両番号の指定を受けたことのある中古車(一定の手続きが必要)
- (3) 原動機付自転車および小型特殊自動車

「重量税の納め方」

新規検査や継続検査などを受け、自動車検査証の交付を受けるときなどに、税額に相当する金額の自動車重量税印紙を所定の納付書にはつ、陸運事務所や軽自動車検査協会の窓口へ提出して納めます。なお税額は、車の種類や重量によってそれぞれ定められています。

郷土史研究会



国見町郷土史研究会(会長早田盛氏)はわれらが郷土、国見町に関する調査研究や文化財の保護などをするために、講習・講演・研究会・見学旅行・発表・展示会などを開催し、また、機関紙などを発行している。機関紙は会報「郷土の研究」と名付け、目下第三号編集中で今月末には会員の手に渡る予定である。その目次を見ると郷土の歴史(今回は石母田の巻と筆者は菊池利雄氏)ふるさとの生活(おふくでん講・わが家の正月行事私の生活記録から・徳江の渡しの思い出)国見のいしづみ(厚樫故戦碑士之碑・川内記念碑・戸賀崎翁之碑・内谷沼改修記念碑)研究 岩瀬遺跡復元工事文化財巡り旅行の記事などいっぱいあり作両先生の応援投稿などもあつてなかなか充実し、この種のものとして高く評価されている。

現在会員二〇〇名を越し、増加の一途をたどり、特に若い女性会員の入会も最近多くなってきた。年会費四〇〇円を添えて申込みばいつでも入会できる(事務局は役場内町史編さん室)

軽自動車をお持ちの方 検査はお済みでしょうか

昨年十月一日から、軽自動車の切換新規検査を実施しておりますが、あなたはお済みでしょうか。現在、届出済証をお持ちで使用する方は、五十一年九月末までそれぞれ定められた期限内に検査を受けたいと使用できなくなりますので、早くに受け下さい。

届出年月日	検査期限
昭和49年9月30日まで	昭和49年7月 末
昭和49年10月1日	8月 末
昭和49年10月31日	9月 末
昭和49年11月1日	10月 末
昭和49年11月31日	11月 末
昭和49年12月1日	12月 末

こよみ



- 20日 ○土用入○海の記念日
- 21日 ○勤労青年の日
- 23日 ○大嘗○土用うしの日
- 24日 ○相馬野馬追(8月)
- 1-2日 ○福島から七祭
- 2日 ○国見町火水大会
- 6日 ○広島原爆記念日
- 7日 ○鼻の日
- 8日 ○立秋
- 9日 ○長崎原爆記念日
- 15日 ○第2回9回の日経記念日

(メモ) 7月23日は土用の丑(うし)の日です。この日にうなぎを食べると夏まけないといわれるのはうなぎやさんのはやですが、むかし、大津半持が、びっり夏やせした石原に「夏やせによしといふ物そ……」と歌いよみかけてうなぎを食べるようになったのは有名な話です。因つて動物を食べるのを禁じられていた当時、動物性たん白質といえはうなぎなどが一番貴重されたものでしょう。

おしらせ



結核 健康診断

この検診は毎年一回必ず受けなければなりません。皆さんの都合によりどの会場でも受けられます。

検診日

結核健康診断個人票をお持ちください

地区名	実施月日	場所	時間
小坂金地区	7月22日	小坂小学校体育館	全会場 午前9時30分～午後3時まで
大木戸	7月23日	大木戸小学校体育館	
森江野	7月24日	森江野小学校講堂	
駅前、町、山崎、町、源宗山、石母田、大枝	7月25日	町民体育館	
山崎(北、小、宮東、源宗山、石母田)	7月26日	町民体育館	
石母田全地区	7月29日	石母田公民館前	
大枝	7月29日	西大枝集会所	

税務大学の学生募集

国税庁では税務大学の学生を募集しています。(受験資格)

三歳児検診と幼児の百ジフ予防注射

三歳児の健康診査と幼児の百ジフ予防注射を左記の日程で行います。

地区名	実施月日	場所	時間
三歳児検診 (5歳児、6歳児)	八月一日	大木戸地区 (大木戸小学校)	1時～1時45分
二日 小坂地区	八月二日	小坂地区 (小坂小学校)	1時～1時45分
五日 森江野全地区	八月五日	森江野全地区 (森江野小学校)	1時～1時45分
七日 藤田地区	八月七日	藤田地区 (藤田地区)	1時～1時45分
幼児百ジフ予防注射 (5歳児、6歳児)	八月八日	森江野全地区 (森江野小学校)	1時15分～1時45分
九日 小坂地区	八月九日	小坂地区 (小坂小学校)	1時15分～1時45分
十日 大木戸地区	八月十日	大木戸地区 (大木戸小学校)	1時15分～1時45分
十一日 藤田地区	八月十一日	藤田地区 (藤田地区)	1時15分～1時45分

月三十一日まで (申込先) 希望する受験地区の人事院地方事務局。(東北地方は、仙台市本町三丁目一―一人事院東北事務局)

第一次試験：十月六日(日) 教養、適性、作文
第二次試験：十一月中の一日 口述、身体検査
最終合格発表は十二月十四日合格すると、昭和五十年四月から一年間、月額四万八千三百円の給与を受けながら、法律、経済、簿記会計等を研修し、卒業後は大

三歳児健康診査とは？

三歳児は、幼児期において身体発育ならびに精神発達の間から、この健康診査は、三歳児すべてに対し、医師、歯科医等によって発育状態、栄養の良悪、疾病の有無などを従来行われてきた健康診査にとどまらず、齒科検診、精神発達検査、食欲不振ならびに胃へきの相談、指導と予防接種実施の有無を確かめ、肢体不自由、精神薄弱、視力ならびに聴力障害など、各種心身障害児の早期発見につとめず、適切な指導と措置を行うもです。

蔵事務官として各地の税務署に勤務することになります。くわしいことはよりの税務署へ。(福島税務署)

善意ありがとうございました
このほど東海林正子さん(故東海林議より町へ二十万円の寄付をいただきました。)

町では、この善意に深く感謝し町発展のため有効に使わせていただきます。
七月三日、日赤の献血車「いずみ号」米町の折、献血にご協力ありがとうございました。

おめでとございます

父の氏名	子の名	父の氏名	子の名
須田常治	浩史	高橋正夫	俊也
鈴木善治	浩史	石川忠秋	貴志
佐藤征一	由香里	高橋善勝	直子
山井忠行	山崎北	川田孝志	山崎北
武田哲郎	前田	山田孝志	山崎北
宝槻久雄	大町北	川田孝志	山崎北
菊地春雄	第九班	山田孝志	山崎北
井砂正一	上野	山田孝志	山崎北

佐藤幸雄 後道 石母田表
野村家夫 幸代 板橋
鈴木英明 恵友 大町南
秦 良友 第九班
大波良一 香織 錦町
渋谷正志 正崇 光明寺
武田繁夫 秀明 源宗山

おくやみ申し上げます
(六月中に届けられた人 敬称略)

氏名	年令	部落
安藤 キス	67	前田
吾妻四郎造	55	滝山
忍 コク	96	大木戸
志村 重次	81	高城

編集日記
▽梅雨が明けていよいよ盛夏を迎えます。夏を快適に乗りきるために、栄養と休養に十分気を配ってください。ビタミン類と酸はたっぷりとりましょう。
▽広報紙は、町民と町政を結ぶパイプの一役を担っています。よりよき広報紙づくりのため、お気付きの点がありましたら、お気軽に企画室までお寄せください。

今月の納税 第二期
固定資産税